



障がいのある方が「自立して生活することで幸せを感じる」を大切に

2022
年度

ヤマト福祉財団 助成金募集

応募期間

2021年10月1日(金)～11月30日(火)

※当日消印有効

ボランティア活動に取り組むみなさんへ

ヤマト福祉財団は、助成先の幅を広げています。障がいのある方の幸せにつながる事業・活動に対して、ボランティア活動を行う団体、サークル、研究室等、幅広い分野からのご応募をお待ちしております。

障がい者福祉助成金

助成総額

1,000万円

(上限100万円)

公益財団法人ヤマト福祉財団

2022年度ヤマト福祉財団助成金募集要項

障がいのある方の幸せにつながる事業・活動に対して助成します。福祉事業所に限らずボランティア団体、サークル等、幅広い活動を支援します。下記の対象となる事業、活動の一つ選択して応募してください。

助成金の種類	障がい者福祉助成金
募集内容	①助成総額 1,000万円(上限100万円) ②対象事業・活動(1. 会議・講演会 2. ボランティア活動 3. スポーツ活動・文化活動 4. 調査・研究・出版)
応募要件	①2022年4月以降に開始し、2023年2月末日までに完了する事業、活動に限ります ②波及効果の望める事業、活動を優先します

【応募方法】

▶ 提出書類・添付資料

ヤマト福祉財団のホームページより、申請書(PDF)をダウンロードできます。詳細・応募方法などもホームページをご参照ください。

ヤマト福祉財団

検索



▶ 応募期間

2021年10月1日(金)～2021年11月30日(火)(当日消印有効)

▶ 選考結果の通知

2022年3月開催予定の選考委員会で決定し、その結果を文書にて通知します。(ホームページにも掲載)

【お問い合わせ・提出先】

〒104-8125
東京都中央区銀座2-16-10

公益財団法人ヤマト福祉財団
助成金事務局宛て

TEL 03-3248-0691
FAX 03-3542-5165

公益財団法人ヤマト福祉財団とは

公益財団法人ヤマト福祉財団は、障がいのある方の「自立」と「社会参加」を目的に、クロネコヤマトの宅急便の生みの親である小倉昌男氏(ヤマト運輸株式会社社長・会長を歴任、当財団初代理事長)の個人資産の寄付により1993年9月に創設されました。財団の母体となっているのはヤマトホールディングス株式会社と、そのグループ会社、ヤマトグループ企業労働組合連合会、各グループ会社の社員と労働組合員、約22万人です。法人、個人が賛助会員として、また労働組合のカンパ活動として資金面の援助を続けながら、日常の財団活動を多岐にわたり支えています。財団の基本財産は約60億円、賛助会員数個人77,674名です。(2021年3月末日現在)

ヤマト福祉財団が取り組んでいる事業

1. 助成事業

障がいのある方々の給料増額のための助成や、障がいのある方が幸せになるための事業・活動への助成を行っています。また、障がいのある大学生に返済不要の奨学金を給付しています。

2. ヤマト福祉財団小倉昌男賞の贈呈

障がい者の自立支援、雇用創出、労働条件改善など、積極的に推進された功労者の方に贈呈します。

3. パワーアップフォーラムの開催

障がい者の働く場や、施設・事業所のあり方を実践している方を講師として迎え、各地の実践報告を行う場として、参加するみなさんと一緒に考え、学んでいただけるフォーラムを開催しています。

4. 夢へのかけ橋実践塾

障がい者の工賃の飛躍的な向上を目的として、小倉昌男賞受賞者の指導力や実行力を学び、有志とともに障がい者の働く環境や能力を高める研修会です。

5. クロネコDM便配達事業

障がいのある方が地域で暮らしていくために必要な仕事づくりの一環として、「ヤマト運輸のクロネコDM便配達業務」の斡旋を行っています。

